

危険を感じたら すぐに避難を

次のような現象は、大変危険です。がけ崩れは瞬時に起きます。少しでも普段と変わった現象を見たり聞いたりしたら、たとえ無駄になっても素早い避難が必要です。

避難のタイミングが遅れると、道に水が溢れたり、状況がさらに悪化して避難が困難になるおそれがあります。

土砂災害の主な前兆現象

- 土石流
 - 山鳴りがする
 - 急に川が濁り、流木が混ざる
 - 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
 - 腐った土の臭いがする
- がけ崩れ
 - がけに割れ目が見える
 - がけから水が湧き出している
 - がけから小石がパラパラ落ちてくる
 - がけから木の根が切れる音などがする

- 地すべり
 - 沢や井戸の水が濁る
 - 地面にひび割れができる
 - 斜面から水がふき出す
 - 家や擁壁に亀裂が入る
 - 家や擁壁、樹木や電柱が傾く

避難するときに 気を付けること

- 服装は、動きやすいものを選ぶ
- 携行品は、両手が自由に使えるよう、背負うようにする
- 火の始末や戸締まりを確実に行う



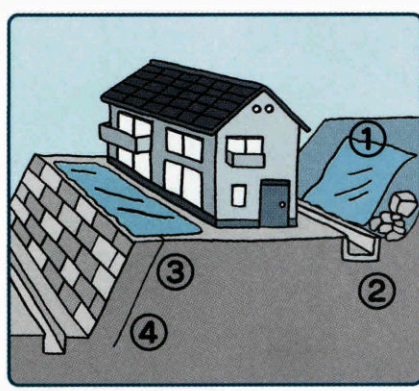
- 家族や近隣者に声をかけ合い、そろって避難する
- 避難経路は、がけ下などの危険な場所は避けて、遠回りになっても安全な道を選ぶ
- 垂れ下がった電線には絶対に触れない



梅雨に備えて 自宅の周りの点検を

がけ崩れなどの災害が発生しやすくなる梅雨に備えて、自宅の周りの「がけ」を点検してみましょう。

① 崩れそうな土砂を取り除きビニールシートなどをかけ、雨水の浸入を防ぐ



- ② 排水溝の清掃をして雨水が溢れないようにする
- ③ 擁壁の裏側に雨水が浸透しないようにビニールシートなどをかける
- ④ 擁壁の亀裂や変形に注意し、水抜き穴の詰まりは早めに修理する

決めていますか？ 災害時の避難場所

災害時の避難場所は、左の表のとおり各地区の小中学校や集会所など市内に37箇所あります。もう一度確認して、避難場所や避難する道順を家族で決めておきましょう。

災害の兆しがみえたら

■ 市役所総務課交通防災係
☎222-2111

■ 長門地区消防本部
☎222-0119

■ 長門警察署
☎222-0110

へ場所・状況を連絡するとともに避難の準備を始めてください。

長門市避難予定場所

施設	所在地	収容可能人数
通小 学 校	通 5 区	400
通 保 育 園	〃	30
通 公 民 館	通 9 区	50
山口ながと漁業協同組合通支所(漁村センター)	通 11 区	50
通 中 学 校	通 15 区	200
田 の 浦 会 館	通 16 区	30
大 日 比 共 同 作 業 場	大 日 比	80
青 海 島 多 目 的 研 修 集 会 所	大 泊	90
青 海 島 小 学 校	〃	190
青 海 集 落 セ ン タ ー	青 海	90
山口ながと漁業協同組合本所	南 町	200
仙 崎 公 民 館	〃	70
仙 崎 小 学 校	錦 町	550
仙 崎 中 学 校	鳥 越 2 区	300
な が と 総 合 体 育 館	白 濁 2 区	800
東 深 川 保 育 園	正 明 市 4 区	100
中 央 公 民 館	〃	50
赤 崎 山 ス ポ ー ツ 遊 園 地	藤 中	広 場
武 道 館	〃	50
後 ケ 迫 集 会 所	後 ケ 迫	40
西 深 川 保 育 園	上 ノ 原	40
深 川 小 学 校	藤 中	500
深 川 中 学 校	〃	550
農業者トレーニングセンター	小 河 内	550
板持地区農作業休養施設	板 持 3 区	30
向 陽 小 学 校	河 原	300
大 學 寺 (グラウンド)	門 前	広 場
大 畑 小 学 校	渋 木 2 区	200
深 川 中 学 校 大 畑 分 校	〃	30
境 川 公 会 堂	境 川	30
西 念 寺	木 津	30
俵 山 公 民 館	大 羽 山	70
俵 山 小 学 校	〃	350
俵 山 中 学 校	〃	150
熊野山公園グラウンド	湯 町	広 場
俵山多目的交流広場	〃	広 場
俵山湯の家(地域交流ホール)	〃	50